

# 米の基本指針（案）に関する主なデータ等

---

令和5年7月  
農林水産省農産局

# 目 次

○ 令和4／5年及び令和5／6年の主食用米等の需給見通し（令和5年3月公表基本指針）	2
○ 米の販売数量及び民間在庫の推移（令和5年6月）	3
○ 産地別民間在庫の状況（令和5年6月）	4
○ 相対取引価格の推移（平成22年産～令和4年産）	5
○ 相対取引契約数量の推移	6
○ 令和4年産米の相対取引価格（令和5年6月までの年産平均価格）	7
○ 令和3・4年産米のスポット価格の推移（令和5年7月24日時点）	8
○ ふるさと納税返礼品用販売数量及びインターネット等通信販売数量の状況について	9
○ 水田における作付意向について（第3回中間的取組状況（令和5年6月末時点））	10
○ コメ・コメ加工品の輸出実績	13
○ 商業用のコメの輸出数量及び輸出金額の推移	14
○ パックご飯・米菓・日本酒の輸出実績の推移	15
○ 令和4・5年度の保管料等支援のイメージ	16
○ 政府備蓄米の運営について	17
○ 令和5年産備蓄米の政府買入入札の結果	18
○ CPTPP豪州枠（輸入量に相当する政府備蓄米の買入）に係る会計検査院からの指摘について	19
○ 総合的なTPP等関連政策大綱に基づく豪州枠に係る備蓄米の運営方法の見直し	20
○ MA米の輸入状況	21
○ 令和4年度SBS米の輸入状況	22
○ TPP11におけるコメの豪州枠の運用	23
○ 令和5年産米の需要に応じた生産・販売の推進状況	24
○ 水田活用の直接支払交付金等	25
○ 畑地化促進事業	26

# 主食用米等の令和4/5年及び令和5/6年の需給見通し(令和5年3月公表 基本指針)

## 【令和4/5年の主食用米等の需給見通し】

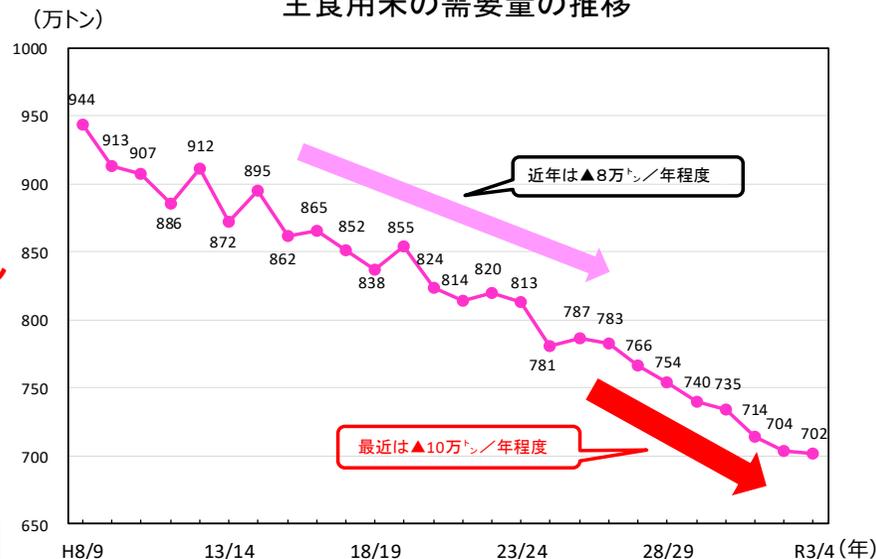
(単位:万トン)

令和4年6月末民間在庫量	A	218	--->	209	<<9>>
令和4年産主食用米等生産量	B	670	→	<b>平年作:669万トン</b>	
令和4/5年主食用米等供給量計	C=A+B	888	--->	879	<<9>>
令和4/5年主食用米等需要量	D	691 ~ 697			
令和5年6月末民間在庫量	E=C-D	191 ~ 197	--->	182~188	<<9>>

令和2年産米のコロナ影響緩和特別対策(特別枠)を除いた場合の見通し

**R4年度と同程度の作付転換が必要**

## 主食用米の需要量の推移



## 【令和5/6年の主食用米等の需給見通し】

(単位:万トン)

令和5年6月末民間在庫量	E	191 ~ 197
令和5年産主食用米等生産量	F	669
令和5/6年主食用米等供給量計	G=E+F	860 ~ 866
令和5/6年主食用米等需要量	H	680
令和6年6月末民間在庫量	I=G-H	180 ~ 186

## 相対取引価格と民間在庫量の推移



注1: 主食用米等需要量は、新型コロナウイルス感染症の状況や価格動向、コロナ影響緩和特別対策(特別枠)の販売動向等によって、今後、変動する可能性がある。  
 注2: 欄外の記載は、コロナ影響緩和特別対策(特別枠)に取り組む令和2年産米を除いた場合の見通しであり、<< >>書きは特別枠に係る取組数量。  
 注3: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

注: 相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで(令和4年産は出回りから5年6月までの連報値)の年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

# 米の販売数量及び民間在庫の推移(令和5年6月)

- 主食用米の需要が1人当たりの消費量や人口減少等の影響により毎年約10万ト(約1.4%)程度減少すると見込まれる中、直近1年間(令和4年1月~12月)の対前年比は、小売事業者向けで▲2%、中食・外食事業者向けは+4%となっており、販売数量の計では+1%となっている。
- 令和5年6月末現在の全国の民間在庫は、出荷・販売段階の計で対前年同月比▲18万トンの153万トンとなっており、出荷段階は対前年同月比▲18万トンの121万トン、販売段階は対前年同月比±0万トンの33万トン

## 【米穀販売事業者における販売数量の動向(前年同月比)】

	4年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年1月~12月計	5年1月	2月	3月	4月	5月	6月
小売事業者向け	97%	95%	99%	99%	97%	100%	96%	98%	97%	98%	100%	102%	98%	100%	101%	98%	101%	107%	100%
(※令和元年との比較)	(105%)	(102%)	(103%)	(100%)	(101%)	(102%)	(98%)	(104%)	(98%)	(97%)	(99%)	(104%)	(101%)	(104%)	(103%)	(102%)	(101%)	(108%)	(101%)
中食・外食事業者等向け	105%	101%	101%	103%	106%	104%	101%	109%	109%	104%	100%	100%	104%	103%	107%	103%	102%	106%	104%
(※令和元年との比較)	(90%)	(88%)	(92%)	(94%)	(93%)	(96%)	(92%)	(93%)	(98%)	(95%)	(94%)	(96%)	(94%)	(93%)	(94%)	(94%)	(95%)	(99%)	(99%)
販売数量計	101%	98%	100%	101%	101%	102%	98%	103%	102%	101%	100%	101%	101%	101%	104%	100%	101%	107%	102%
(※令和元年との比較)	(97%)	(95%)	(98%)	(97%)	(97%)	(99%)	(95%)	(98%)	(98%)	(96%)	(97%)	(100%)	(98%)	(99%)	(99%)	(98%)	(98%)	(104%)	(101%)

資料:農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1:報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000ト以上の販売事業者(年間取扱数量約150万ト(令和4年産主食用米等の生産量670万トの約2割))である。

2:上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

3:速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

4:令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年(4月までは平成31年)の同月との比較をした値を記載。

## 【購入数量の推移(家計調査)】

(単位:Kg、%)

	4年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年1月~12月計	5年1月	2月	3月	4月	5月
購入数量	3.95	4.14	4.65	4.54	4.38	4.28	4.35	4.35	6.03	7.24	4.59	4.85	57.38	3.72	4.06	4.25	4.51	4.45
前年比	100.8%	100.5%	93.2%	94.4%	89.8%	90.5%	100.7%	85.5%	96.3%	97.6%	89.6%	92.9%	94.4%	94.2%	98.1%	91.4%	99.3%	101.6%

資料:総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

## 【民間在庫量の推移(出荷+販売段階)】

(単位:万玄米トン)

		当年7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月	4月	5月	6月
3/4年	出荷+販売段階	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
	出荷段階	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
	販売段階	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
4/5年	出荷+販売段階	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
	対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
	出荷段階	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
	対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
	販売段階	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
	対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0

資料:農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1:水稲うるちのみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。

2:報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入量が500トン以上)、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

3:期間については、4/5年であれば、令和4年7月~5年6月である。

# 産地別民間在庫の状況(令和5年6月)

(単位:千玄米トン)

	4年	4年	5年	対前年	対前年	5年	対前年	対前年
	5月	6月	5月	同月差	同月比	6月	同月差	同月比
	①	②	③	④=③-①	⑤=③/①	⑥	⑦=⑥-②	⑧=⑥/②
	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)
北海道	234.9	196.0	195.5	▲ 39.4	▲ 16.8%	161.0	▲ 34.9	▲ 17.8%
青森	89.5	76.7	86.4	▲ 3.1	▲ 3.5%	76.0	▲ 0.7	▲ 0.9%
岩手	107.8	94.0	91.1	▲ 16.8	▲ 15.6%	75.9	▲ 18.1	▲ 19.3%
宮城	144.2	126.2	117.4	▲ 26.9	▲ 18.6%	101.4	▲ 24.8	▲ 19.6%
秋田	163.7	136.0	124.2	▲ 39.5	▲ 24.2%	98.4	▲ 37.6	▲ 27.6%
山形	124.7	107.3	117.3	▲ 7.4	▲ 6.0%	98.8	▲ 8.5	▲ 7.9%
福島	109.3	94.4	101.0	▲ 8.3	▲ 7.6%	87.7	▲ 6.7	▲ 7.1%
茨城	72.3	59.9	73.1	+ 0.8	+ 1.1%	60.3	+ 0.4	+ 0.7%
栃木	134.4	116.6	105.2	▲ 29.3	▲ 21.8%	88.3	▲ 28.3	▲ 24.3%
群馬	13.6	11.5	17.0	+ 3.4	+ 25.4%	13.7	+ 2.2	+ 19.3%
埼玉	23.3	19.3	22.9	▲ 0.4	▲ 1.7%	19.1	▲ 0.2	▲ 1.3%
千葉	44.2	30.1	30.1	▲ 14.1	▲ 31.8%	21.1	▲ 9.0	▲ 29.8%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	+ 0.0	-
神奈川	1.0	0.8	1.1	+ 0.1	+ 12.7%	0.8	+ 0.1	+ 7.0%
山梨	2.4	2.0	3.1	+ 0.7	+ 30.7%	2.5	+ 0.5	+ 23.1%
長野	43.8	38.2	43.1	▲ 0.7	▲ 1.5%	37.2	▲ 1.0	▲ 2.7%
静岡	7.6	5.7	8.2	+ 0.6	+ 8.1%	6.1	+ 0.4	+ 7.0%
新潟	131.1	106.9	140.0	+ 8.9	+ 6.8%	113.5	+ 6.6	+ 6.2%
富山	51.7	39.0	53.1	+ 1.4	+ 2.7%	43.4	+ 4.4	+ 11.2%
石川	38.7	31.9	38.5	▲ 0.2	▲ 0.4%	31.6	▲ 0.3	▲ 1.1%
福井	31.7	26.0	26.5	▲ 5.2	▲ 16.4%	21.0	▲ 5.1	▲ 19.5%
岐阜	19.9	17.3	23.0	+ 3.1	+ 15.7%	20.3	+ 3.0	+ 17.5%
愛知	20.8	16.6	20.9	+ 0.1	+ 0.7%	16.4	▲ 0.2	▲ 1.4%
三重	21.0	15.8	16.5	▲ 4.6	▲ 21.7%	12.0	▲ 3.8	▲ 24.0%

	4年	4年	5年	対前年	対前年	5年	対前年	対前年
	5月	6月	5月	同月差	同月比	6月	同月差	同月比
	①	②	③	④=③-①	⑤=③/①	⑥	⑦=⑥-②	⑧=⑥/②
	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)
滋賀	36.3	29.5	33.9	▲ 2.3	▲ 6.5%	26.9	▲ 2.5	▲ 8.6%
京都	5.9	4.6	6.4	+ 0.6	+ 9.4%	4.8	+ 0.2	+ 4.9%
大阪	0.9	0.7	1.2	+ 0.4	+ 41.5%	1.0	+ 0.3	+ 40.4%
兵庫	26.6	22.9	28.0	+ 1.4	+ 5.4%	23.1	+ 0.2	+ 0.9%
奈良	6.0	5.2	7.9	+ 1.9	+ 31.8%	6.7	+ 1.5	+ 29.8%
和歌山	0.9	0.9	1.8	+ 0.9	+ 97.6%	1.6	+ 0.7	+ 84.2%
鳥取	21.3	18.0	15.7	▲ 5.6	▲ 26.4%	12.5	▲ 5.5	▲ 30.7%
島根	19.2	15.0	18.3	▲ 1.0	▲ 5.0%	14.6	▲ 0.4	▲ 2.8%
岡山	29.0	23.8	28.7	▲ 0.4	▲ 1.3%	23.7	▲ 0.1	▲ 0.2%
広島	24.2	20.5	22.9	▲ 1.3	▲ 5.3%	18.2	▲ 2.2	▲ 10.9%
山口	21.5	18.9	25.2	+ 3.6	+ 16.9%	21.2	+ 2.3	+ 11.9%
徳島	5.1	3.5	4.0	▲ 1.1	▲ 21.1%	2.9	▲ 0.6	▲ 16.9%
香川	11.8	10.1	10.3	▲ 1.4	▲ 12.2%	8.2	▲ 1.9	▲ 18.8%
愛媛	7.2	6.0	10.8	+ 3.6	+ 49.8%	9.0	+ 3.0	+ 50.1%
高知	5.0	4.1	4.8	▲ 0.2	▲ 3.1%	3.6	▲ 0.5	▲ 12.7%
福岡	42.5	35.4	42.0	▲ 0.6	▲ 1.4%	33.7	▲ 1.6	▲ 4.7%
佐賀	23.6	20.5	22.2	▲ 1.4	▲ 5.8%	18.9	▲ 1.6	▲ 8.0%
長崎	7.2	6.2	5.5	▲ 1.7	▲ 24.1%	4.2	▲ 2.0	▲ 31.8%
熊本	29.8	25.4	26.5	▲ 3.3	▲ 11.2%	20.7	▲ 4.7	▲ 18.6%
大分	13.1	11.4	12.0	▲ 1.1	▲ 8.7%	9.7	▲ 1.7	▲ 14.7%
宮崎	9.3	7.8	6.6	▲ 2.7	▲ 28.9%	4.6	▲ 3.1	▲ 40.3%
鹿児島	14.9	13.5	17.7	+ 2.7	+ 18.4%	14.8	+ 1.3	+ 9.4%
沖縄	0.1	0.4	0.0	+ 0.0	▲ 24.5%	0.4	+ 0.0	▲ 2.2%
全国	204万ト	172万ト	186万ト	▲19万ト	▲ 9.1%	153万ト	▲18万ト	▲ 10.7%

資料:農林水産省「米穀の取引に関する報告」

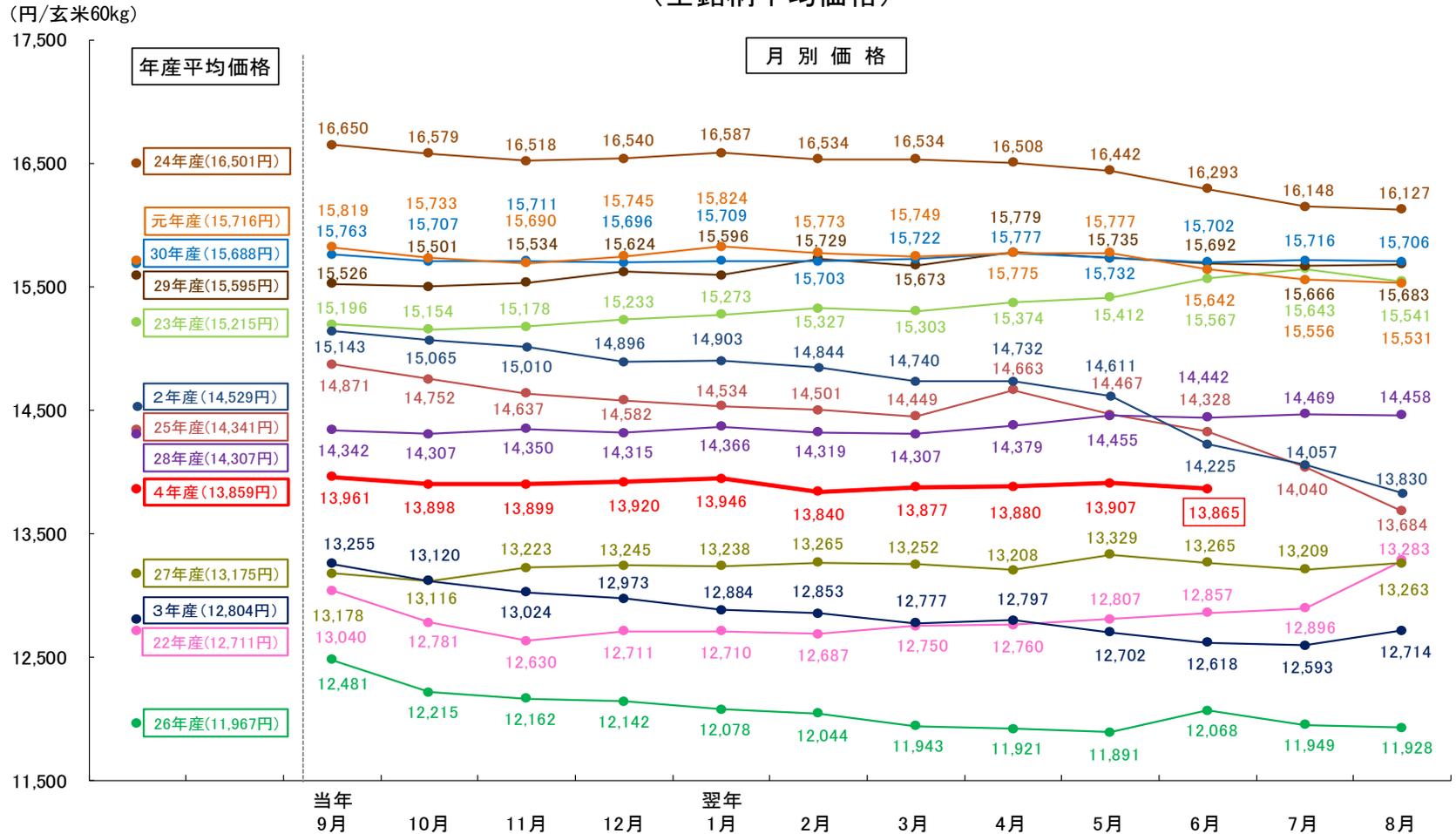
注:1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。

2 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入量が500トン以上)、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

# 相対取引価格の推移(平成22年産～令和4年産)

○ 令和4年産米の令和5年6月の相対取引価格は、全銘柄平均で前月差▲42円の13,865円/60kgとなり、出回りからの年産平均価格は前年産+1,055円の13,859円/60kgとなったところ。

## 相対取引価格の推移(税込) (全銘柄平均価格)



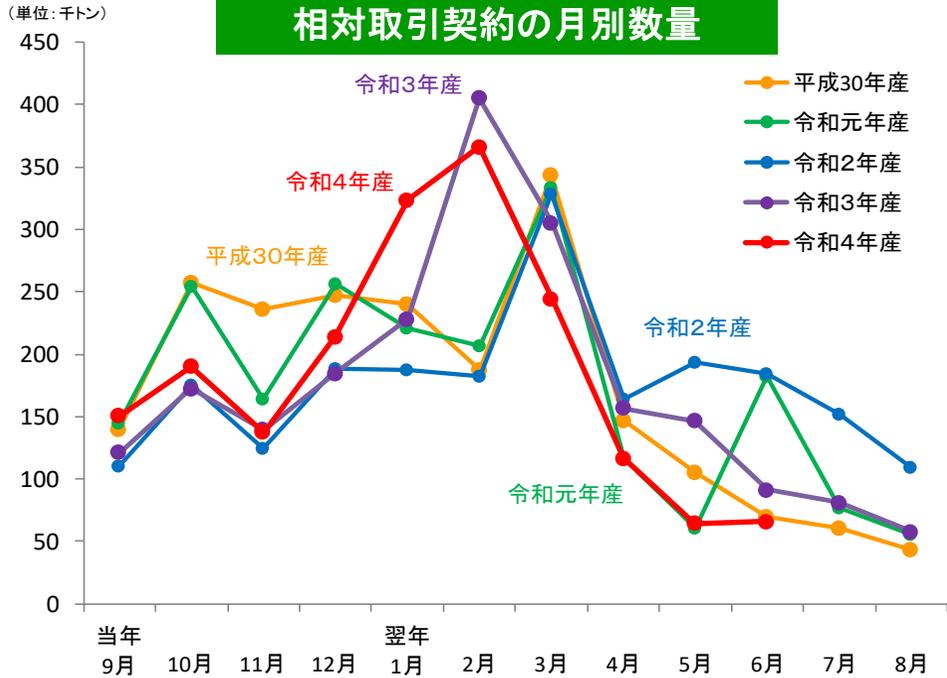
資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：運賃、包装代、消費税相当額(平成26年3月までは5%、元年9月までは8%、元年10月以降は10%、ただし軽減税率対象は8%)を含む1等米の価格である。

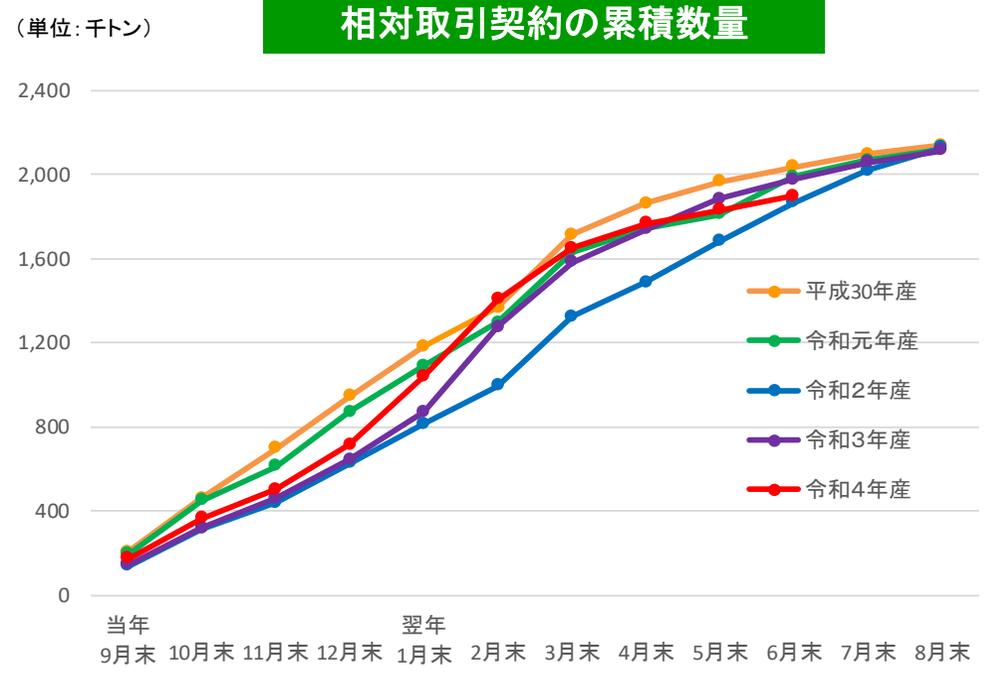
注2：グラフの左側は各年産の通年平均価格(当該年産の出回りから翌年10月まで(4年産は出回り～令和5年6月までの速報値))、右側は月ごとの価格の推移。

# 相対取引契約数量の推移

○ 令和4年産米の令和5年6月の相対取引契約数量は、6.6万トンとなり、出回りからの契約数量は前年同期差▲7.9万トンの189.8万トンとなったところ。



年産	当年 9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	年産計
平成30年産	140	258	236	247	240	187	343	147	105	70	61	44	2,193
令和元年産	145	254	164	257	221	207	334	117	61	183	76	55	2,191
令和2年産	110	175	125	188	187	183	328	164	194	185	152	109	2,267
令和3年産	121	172	140	185	228	405	305	157	147	91	81	58	2,207
令和4年産	151	190	137	214	324	366	245	116	64	66			



年産	当年 9月末	10月末	11月末	12月末	翌年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	年産計
平成30年産	204	461	698	945	1,184	1,372	1,715	1,862	1,967	2,036	2,097	2,141	2,193
令和元年産	195	450	614	870	1,091	1,298	1,631	1,748	1,809	1,991	2,068	2,123	2,191
令和2年産	138	314	438	627	814	997	1,325	1,489	1,683	1,867	2,019	2,128	2,267
令和3年産	147	319	458	643	871	1,276	1,582	1,739	1,885	1,977	2,058	2,116	2,207
令和4年産	175	365	502	716	1,040	1,407	1,651	1,768	1,832	1,898			

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。  
 2 相対取引契約数量は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の数量の合計（4年産は速報値）であり、公表後の契約変更等を含む。  
 3 相対取引契約数量の年産計欄は、出回りから生産年の翌年10月までの数量であるため、各月の合計と一致しない。

# 令和4年産米の相対取引価格(令和5年6月の年産平均価格)

(単位:円/玄米60kg(税込))

産地品種銘柄	令和4年産	令和3年産	価格差
	(出回り～ 5年6月)	(出回り～ 4年10月)	
	①	②	①-②
北海道 ななつぼし	14,018	12,687	+ 1,331
北海道 ゆめびりか	15,499	15,451	+ 48
北海道 きらら3 9 7	13,508	11,955	+ 1,553
青森 まっしぐら	12,745	10,770	+ 1,975
青森 つがるロマン	13,019	11,315	+ 1,704
岩手 ひとめぼれ	13,682	12,460	+ 1,222
岩手 あきたこまち	13,443	11,785	+ 1,658
岩手 銀河のしずく	14,159	13,480	+ 679
宮城 ひとめぼれ	13,707	12,660	+ 1,047
宮城 つや姫	14,346	12,785	+ 1,561
宮城 ササニシキ	14,114	12,599	+ 1,515
秋田 あきたこまち	13,864	12,756	+ 1,108
秋田 めんこいな	12,826	11,633	+ 1,193
秋田 ひとめぼれ	13,039	11,695	+ 1,344
山形 はえぬき	13,009	12,074	+ 935
山形 つや姫	18,521	18,376	+ 145
山形 雪若丸	14,051	12,927	+ 1,124
福島 コシヒカリ(中通り)	12,708	11,006	+ 1,702
福島 コシヒカリ(会津)	14,642	14,033	+ 609
福島 コシヒカリ(浜通り)	13,153	11,589	+ 1,564
福島 ひとめぼれ	12,632	11,022	+ 1,610
福島 天のつぶ	12,344	10,935	+ 1,409
茨城 コシヒカリ	13,140	11,423	+ 1,717
茨城 あきたこまち	12,293	11,136	+ 1,157
茨城 ふくまる	12,450	-	-
栃木 コシヒカリ	13,410	11,817	+ 1,593
栃木 とちぎの星	12,403	10,371	+ 2,032
栃木 あさひの夢	12,358	10,540	+ 1,818
群馬 あさひの夢	12,762	10,636	+ 2,126
群馬 ゆめまつり	12,655	10,581	+ 2,074
埼玉 彩のかがやき	12,670	11,085	+ 1,585
埼玉 彩のきずな	12,792	11,019	+ 1,773
埼玉 コシヒカリ	13,254	11,312	+ 1,942
千葉 コシヒカリ	12,652	11,387	+ 1,265
千葉 ふさこがね	11,329	10,207	+ 1,122
千葉 ふさおとめ	11,418	10,623	+ 795
山梨 コシヒカリ	17,726	17,754	▲ 28
長野 コシヒカリ	14,932	13,702	+ 1,230
長野 あきたこまち	14,131	13,456	+ 675
静岡 コシヒカリ	14,838	14,424	+ 414

産地品種銘柄	令和4年産	令和3年産	価格差
	(出回り～ 5年6月)	(出回り～ 4年10月)	
	①	②	①-②
静岡 きぬむすめ	12,846	12,342	+ 504
静岡 あいちのかおり	12,849	12,586	+ 263
新潟 コシヒカリ(一般)	16,568	15,583	+ 985
新潟 コシヒカリ(魚沼)	20,999	20,426	+ 573
新潟 コシヒカリ(佐渡)	17,048	16,183	+ 865
新潟 コシヒカリ(岩船)	16,947	16,055	+ 892
新潟 こしいぶき	13,328	12,541	+ 787
富山 コシヒカリ	14,979	13,774	+ 1,205
富山 てんたかく	13,357	12,361	+ 996
石川 コシヒカリ	14,353	13,127	+ 1,226
石川 ゆめみづほ	12,976	11,505	+ 1,471
福井 コシヒカリ	14,125	13,478	+ 647
福井 ハナエチゼン	12,475	11,254	+ 1,221
福井 あきさかり	12,696	11,555	+ 1,141
岐阜 ハツシメ	13,624	12,657	+ 967
岐阜 コシヒカリ	14,962	14,065	+ 897
岐阜 ほしじるし	13,480	-	-
愛知 あいちのかおり	12,864	12,101	+ 763
愛知 コシヒカリ	13,688	12,719	+ 969
愛知 大地の風	12,720	11,792	+ 928
三重 コシヒカリ(一般)	13,199	12,472	+ 727
三重 コシヒカリ(伊賀)	13,673	13,041	+ 632
三重 キヌヒカリ	12,055	10,911	+ 1,144
滋賀 コシヒカリ	13,949	13,647	+ 302
滋賀 キヌヒカリ	12,354	11,856	+ 498
滋賀 みずかがみ	13,467	13,280	+ 187
京都 コシヒカリ	14,400	13,543	+ 857
京都 キヌヒカリ	12,845	12,410	+ 435
京都 ヒノヒカリ	15,036	15,237	▲ 201
兵庫 コシヒカリ	14,804	13,869	+ 935
兵庫 ヒノヒカリ	12,463	11,939	+ 524
兵庫 キヌヒカリ	12,412	11,885	+ 527
奈良 ヒノヒカリ	13,032	12,535	+ 497
鳥取 きぬむすめ	12,728	11,873	+ 855
鳥取 コシヒカリ	13,444	12,896	+ 548
鳥取 ひとめぼれ	12,818	12,118	+ 700
鳥根 きぬむすめ	13,111	12,365	+ 746
鳥根 コシヒカリ	13,988	13,557	+ 431
鳥根 つや姫	13,874	13,092	+ 782
岡山 アケボノ	10,990	10,883	+ 107

産地品種銘柄	令和4年産	令和3年産	価格差
	(出回り～ 5年6月)	(出回り～ 4年10月)	
	①	②	①-②
岡山 きぬむすめ	12,090	11,541	+ 549
岡山 コシヒカリ	13,054	12,545	+ 509
広島 コシヒカリ	13,475	13,493	▲ 18
広島 あきさかり	12,309	12,618	▲ 309
広島 あきろまん	12,546	12,883	▲ 337
山口 コシヒカリ	14,064	13,338	+ 726
山口 ひとめぼれ	13,074	12,250	+ 824
山口 ヒノヒカリ	13,055	11,980	+ 1,075
徳島 コシヒカリ	12,961	12,251	+ 710
徳島 あきさかり	11,621	11,021	+ 600
香川 コシヒカリ	14,213	13,386	+ 827
香川 ヒノヒカリ	13,457	12,544	+ 913
香川 おいでまい	14,213	13,269	+ 944
愛媛 コシヒカリ	13,177	13,977	▲ 800
愛媛 ヒノヒカリ	12,548	12,790	▲ 242
愛媛 あきたこまち	12,473	12,993	▲ 520
高知 コシヒカリ	13,494	13,562	▲ 68
高知 ヒノヒカリ	12,522	13,062	▲ 540
福岡 夢つくし	14,487	14,724	▲ 237
福岡 ヒノヒカリ	13,250	13,017	+ 233
福岡 元気つくし	14,430	14,521	▲ 91
佐賀 さがひなり	14,191	13,975	+ 216
佐賀 夢しずく	13,577	13,206	+ 371
佐賀 ヒノヒカリ	12,706	11,696	+ 1,010
長崎 にこまる	12,932	14,027	▲ 1,095
長崎 ヒノヒカリ	12,570	13,707	▲ 1,137
長崎 なつほのか	12,691	-	-
熊本 ヒノヒカリ	12,857	13,235	▲ 378
熊本 森のくまさん	12,741	13,199	▲ 458
熊本 コシヒカリ	13,645	15,088	▲ 1,443
大分 ヒノヒカリ	13,211	13,107	+ 104
大分 ひとめぼれ	13,195	13,804	▲ 609
大分 つや姫	13,769	13,751	+ 18
宮崎 コシヒカリ	13,815	14,135	▲ 320
宮崎 ヒノヒカリ	14,276	15,471	▲ 1,195
鹿児島 ヒノヒカリ	13,939	13,974	▲ 35
鹿児島 あきほなみ	14,590	14,822	▲ 232
鹿児島 コシヒカリ	14,193	14,702	▲ 509
<b>全銘柄平均価格</b>	<b>13,859</b>	<b>12,804</b>	<b>+ 1,055</b>

注1:農林水産省が調査・公表した出回りからの年産平均価格(令和4年産は出回りから5年6月までの速報値)であり、調査対象事業者は、一定規模以上の集荷業者(年間の販売数量5,000トン以上等)。

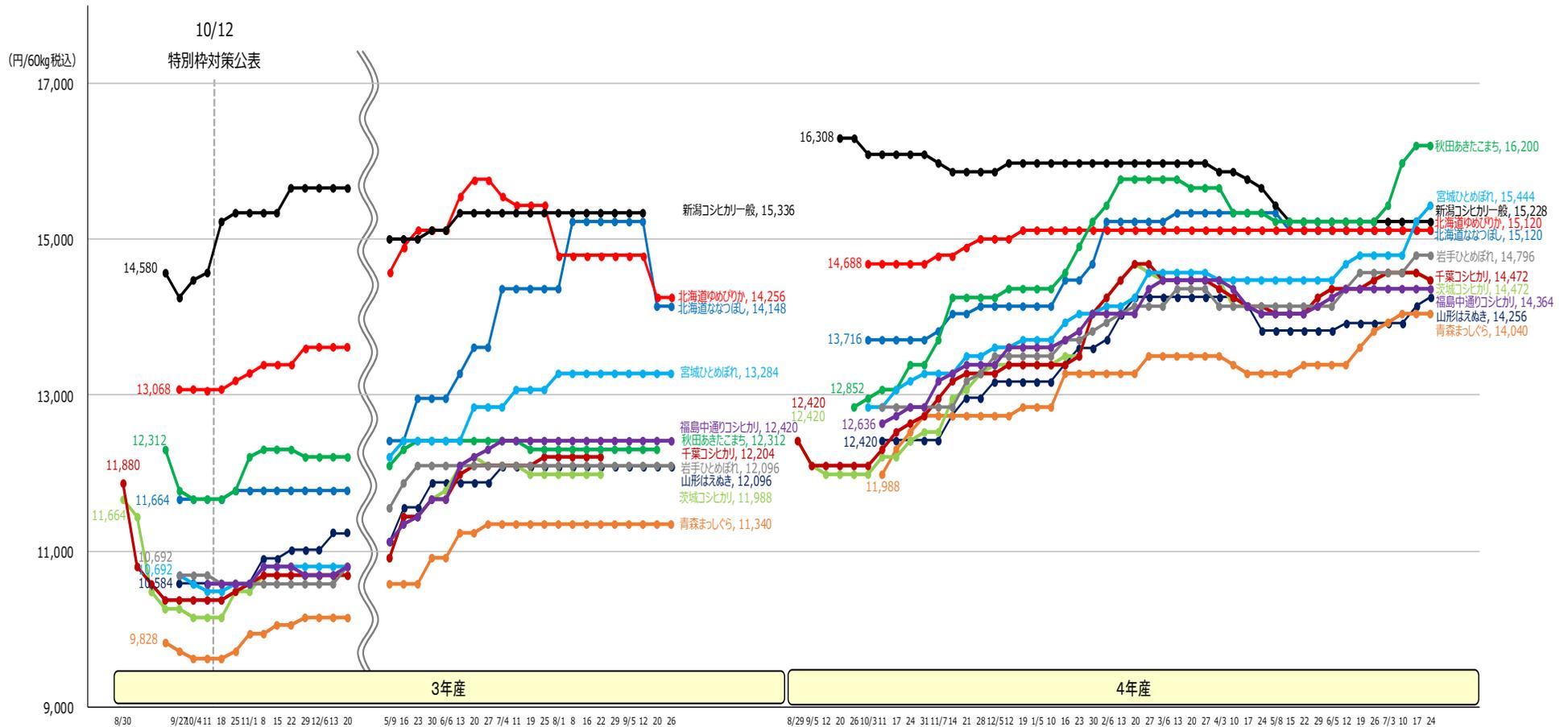
注2:運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。なお、価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の包装代などの品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

注3:「-」については、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄又は取引数量の累計が100トン未満であり、公表を行っていないもの。

# (参考) 令和3・4年産米のスポット価格の推移 (令和5年7月24日時点)

- 令和3年産のスポット価格については、2年産の出来秋に比べ低い水準で取引がスタートしたが、10月中旬以降回復基調で推移。特に令和4年6月以降は、3年産米の契約が進展した中でさらに上昇。
- 令和4年産のスポット価格については、3年産の出来秋に比べ高い水準でスタート。比較的安価な銘柄を中心に上昇傾向で推移。

(参考) スポット取引：主に中小規模の卸売業者間で行う、10トン～数十トン程度の小ロットの売買。

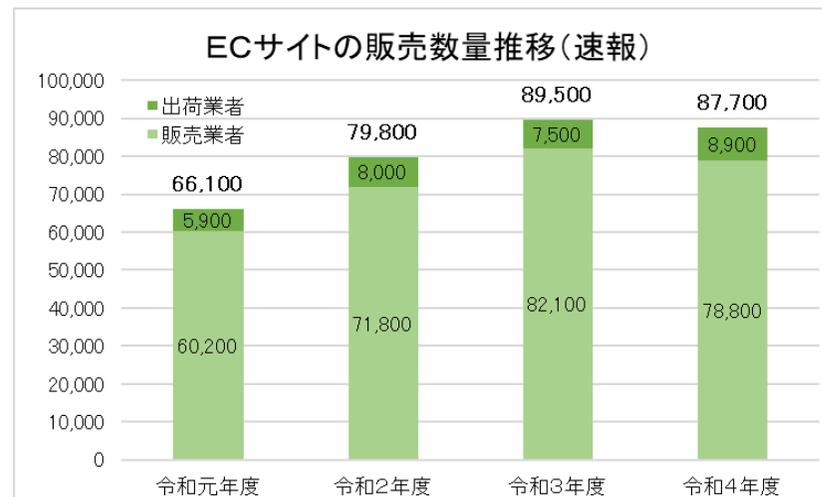
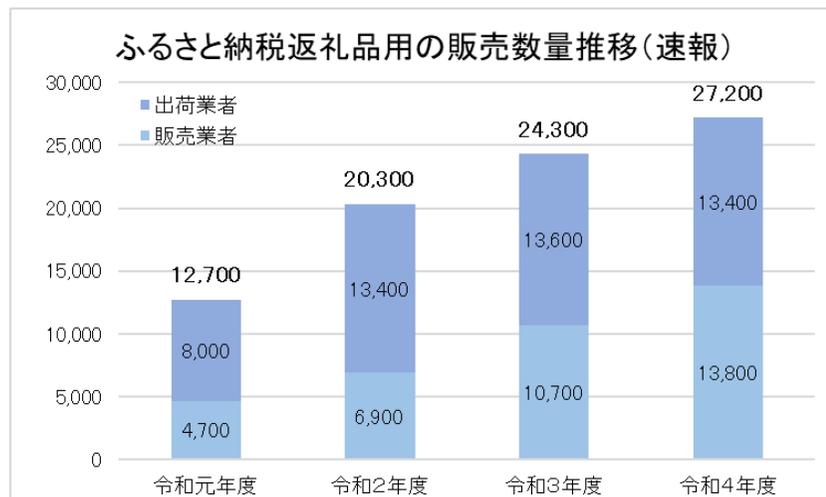


注：スポット価格は、米穀データバンク発行「日刊・米穀市況速報」（関東相場、東京着地基準、下限値、税抜）の価格を農林水産省が税込に加工。

# ふるさと納税返礼品用及びインターネット等通信による販売数量の状況について

- 令和4年度におけるふるさと納税返礼品用の販売は2.7万トン（対前年比+12%）。
- 同年度におけるインターネット等通信による販売は8.8万トン（対前年比-2%）。
- ふるさと納税返礼品用及びインターネット等通信による販売を合わせた数量の約11.5万トンは集荷業者を通じて取引される米の流通量の約3%。

## 【調査結果】



（単位：玄米トン）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
販売数量	12,700	20,300 (+60%)	24,300 (+20%)	27,200 (+12%)
うち出荷業者	8,000	13,400 (+68%)	13,600 (+1%)	13,400 (-1%)
うち販売業者	4,700	6,900 (+47%)	10,700 (+55%)	13,800 (+29%)

（単位：玄米トン）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
販売数量	66,100	79,800 (+21%)	89,500 (+12%)	87,700 (-2%)
うち出荷業者	5,900	8,000 (+36%)	7,500 (-6%)	8,900 (+19%)
うち販売業者	60,200	71,800 (+19%)	82,100 (+14%)	78,800 (-4%)

資料 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

※1 米穀の出荷又は販売事業者のうち、玄米の取扱数量が年間500トン以上の事業者（約1,300事業者）を対象に調査

※2 販売数量は100トン未満を四捨五入

※3 販売数量はラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある

※4 販売数量のうち、精米販売分は玄米に換算（÷0.906）

※5 括弧書きは対前年比

# 令和5年産米等の作付意向について（第3回中間的取組状況（令和5年6月末時点））①

- 4年産実績との比較による各都道府県の主食用米の作付意向は、6月末時点では、減少傾向24県、前年並み21県、増加傾向2県。
- また、戦略作物については、加工用米、新市場開拓用米（輸出用米等）、WCS用稲、麦及び大豆において増加傾向とする県が最も多く、特にWCS用稲については、4月末時点と比較して、増加傾向とする県が33県から44県に増加。飼料用米については、4月末時点と比較して、減少傾向とする県が19県から28県に増加。

参考：4月末時点からの主な変化

主食用米：減少17県→24県 前年並み30県→21県、加工用米：増加16県→20県、新市場開拓用米：増加26県→29県、米粉用米：減少15県→26県、飼料用米：減少19県→28県

## 【令和5年産米等の作付意向（4年産実績との比較、令和5年6月末時点）】

下段 [ ] は4月末時点の作付け意向

	主食用米	戦略作物							備蓄米
		加工用米	新市場開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)	麦	大豆	
前年より増加傾向	2県 [0県]	20県 [16県]	29県 [26県]	18県 [21県]	13県 [12県]	44県 [33県]	25県 [24県]	20県 [17県]	8県 [6県]
前年並み	21県 [30県]	4県 [12県]	6県 [8県]	1県 [9県]	5県 [15県]	2県 [10県]	7県 [7県]	11県 [12県]	9県 [12県]
前年より減少傾向	24県 [17県]	20県 [16県]	5県 [5県]	26県 [15県]	28県 [19県]	0県 [2県]	13県 [14県]	14県 [16県]	16県 [15県]

注1：令和5年産の意向（増加傾向、前年並み、減少傾向）は、4年産実績との比較。

2：比較している主食用米の4年産実績は、令和4年12月統計部公表の主食用作付面積。

3：加工用米、新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲の4年産実績は、取組計画認定面積。

4：麦・大豆の4年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

5：備蓄米の4年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

# 令和5年産米等の作付意向について（第3回中間的取組状況（令和5年6月末時点））②

都道府県	主食用米			戦略作物												備蓄米 (ha)			
	4年産実績	5年産意向(対前年実績)		加工用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆		4年産実績	5年産意向 (対前年実績)
		6月末時点 (今回公表)	4月末時点 (前回公表)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)		
全国計	125.1万			49,786		7,248		8,403		142,055		48,404		106,275		88,568		36,479	
北海道	82,500	→	→	6,804	↗	1,359	↗	92	↗	7,094	↘	900	↗	37,248	↘	19,246	↘	2,707	↘
青森	33,900	→	→	924	↘	293	↗	6	↗	9,085	↘	767	↗	554	→	4,758	→	4,513	↗
岩手	43,700	↘	↘	1,361	↘	345	↗	76	↘	5,830	↘	2,234	↗	3,325	↗	4,073	↗	653	↗
宮城	57,000	→	→	653	↘	727	↗	155	↘	10,416	↘	2,672	↗	1,727	↗	10,128	↘	2,155	→
秋田	69,100	→	→	8,820	↘	380	↗	429	↘	5,279	↘	1,172	↗	165	↗	8,610	↗	3,714	↗
山形	52,700	→	→	4,715	↘	373	↗	119	↘	5,236	→	1,115	↗	85	↘	4,621	→	3,620	↘
福島	51,900	↗	→	382	↗	82	↗	13	↗	12,631	↘	1,078	→	291	↗	786	↗	5,408	↘
茨城	58,300	→	→	987	↘	452	↗	59	↘	14,375	↘	603	↗	4,221	↘	592	↗	207	↗
栃木	46,100	↗	→	1,807	↘	44	↗	1,448	↘	15,716	↘	2,012	↗	6,855	↗	635	↘	1,384	↘
群馬	12,400	→	→	1,439	↘	0	→	372	↘	1,575	→	584	↗	2,112	→	114	↗	111	↘
埼玉	27,400	→	→	166	→	45	↗	851	↘	3,771	↘	136	↗	2,050	↗	393	→	92	↘
千葉	45,500	→	→	1,444	↗	12	↗	131	↗	10,706	↘	1,129	↗	435	↗	273	↗	706	↘
東京	115	→	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2,880	→	→	-	-	-	-	-	-	11	↗	0	↗	3	→	7	→	-	-
新潟	99,900	→	→	7,627	↘	1,513	↗	2,285	↘	4,578	↘	433	↗	125	↗	3,907	↗	4,558	→
富山	31,300	→	→	1,166	↗	363	↘	249	↗	2,149	↘	457	↗	3,047	↘	3,751	↗	2,393	↘
石川	20,700	→	→	448	↗	43	↗	378	↗	1,767	↘	109	↗	1,017	↗	977	→	1,488	↗
福井	21,600	→	→	273	↗	141	↗	192	↗	2,078	↘	121	↗	5,023	↗	108	↗	1,257	↘
山梨	4,690	→	→	67	↘	-	-	28	↗	21	↘	16	↗	63	→	101	↘	-	-
長野	29,800	↘	→	631	↗	174	↗	24	↘	512	↘	245	↗	2,552	↘	646	↗	232	↗
岐阜	20,000	↘	→	493	↗	19	↗	58	↗	3,712	↘	252	↗	3,590	↗	365	↗	94	→
静岡	15,000	→	→	79	↗	1	↘	6	↗	1,191	↘	317	↗	241	↗	51	↘	4	↘
愛知	25,200	→	→	448	↗	44	→	53	↗	2,450	↘	179	↗	5,280	↗	251	↘	165	→
三重	25,200	→	→	171	↗	33	↗	95	→	2,497	↘	284	↗	6,880	↗	163	↗	53	↗

注1：主食用米、戦略作物及び備蓄米の「5年産意向（対前年実績）」は、4年産実績と比較し、「↗：増加傾向」（1%超増加）、「→：前年並み」（増減1%以内）、「↘：減少傾向」（1%超減少）で分類。

注2：主食用米の「4年産実績」は、4年12月統計部公表の主食用作付面積。

注3：加工用米、新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲の4年産実績は、取組計画認定面積。

注4：麦・大豆の4年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

注5：備蓄米の4年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

# 令和5年産米等の作付意向について（第3回中間的取組状況（令和5年6月末時点）） ③

都道府県	主食用米			戦略作物												備蓄米			
	4年産実績	5年産意向(対前年実績)		加工用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆		4年産実績	5年産意向 (対前年実績)
		6月末時点 (今回公表)	4月末時点 (前回公表)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)		
滋賀	27,700	↓	↓	685	↓	209	↑	56	↓	2,090	↑	293	→	7,851	↑	465	↑	266	→
京都	13,400	↓	↓	564	↑	22	↑	10	↑	140	↑	135	↑	281	↑	282	↑	-	-
大阪	4,540	↓	↓	0	↓	-	-	5	↑	6	↓	-	↑	2	→	7	→	-	-
兵庫	32,800	↓	→	707	↓	190	↓	35	↑	761	↑	940	↑	1,874	↑	1,713	↓	-	-
奈良	8,350	→	→	14	↑	-	-	45	↓	64	↓	39	↑	61	↑	24	↑	-	-
和歌山	5,980	→	→	-	-	-	-	1	↑	3	→	3	↑	4	↓	13	↓	-	-
鳥取	12,000	↓	↓	22	↓	20	↑	1	↓	837	↓	365	↑	65	↑	612	↑	79	→
島根	16,100	↓	↓	294	↓	2	→	6	↑	866	↓	630	↑	261	↑	607	→	26	→
岡山	27,100	↓	↓	308	→	158	↑	131	↓	2,002	→	415	↑	1,189	↑	1,163	→	178	↓
広島	21,100	↓	→	351	→	25	↑	129	↓	518	↓	614	↑	315	↓	249	↓	4	↑
山口	16,600	↓	↓	979	↓	65	↑	38	↑	1,109	→	347	↑	703	→	825	→	-	-
徳島	9,640	↓	→	20	↓	40	→	11	↓	1,017	↓	227	↑	54	↑	8	↓	245	↓
香川	10,800	↓	↓	47	↑	5	↑	8	↓	162	↑	172	↑	1,255	↑	60	↓	41	↓
愛媛	13,000	↓	→	29	↑	-	↑	6	↓	299	↑	184	↑	432	→	344	→	-	-
高知	10,600	↓	→	78	↑	5	↓	22	↓	1,079	↑	284	↑	5	↓	63	↓	2	→
福岡	32,800	↓	↓	224	↓	9	↑	334	↓	2,482	↑	1,837	↑	1,178	↓	7,806	↓	14	↓
佐賀	22,300	↓	↓	397	↓	5	↑	35	↓	821	↑	2,000	↑	2,275	↓	5,474	↑	43	↓
長崎	10,400	↓	↓	7	→	5	→	5	↓	121	↓	1,384	↑	98	↓	285	↑	-	-
熊本	30,200	↓	↓	668	↑	19	↑	359	↓	1,672	↓	8,519	↑	784	↓	2,127	↑	45	→
大分	18,800	↓	↓	114	↑	-	↑	16	↓	1,802	↑	2,589	↑	612	↑	1,338	→	18	↓
宮崎	13,400	↓	↓	1,909	↑	23	↓	17	↑	687	↑	6,933	↑	18	↓	221	↓	-	-
鹿児島	16,600	↓	↓	1,432	↓	1	→	14	↓	835	↑	3,667	↑	72	↑	325	↑	-	-
沖縄	604	↓	↓	33	↑	-	-	2	↓	1	↑	12	↑	-	-	-	-	-	-

注1：主食用米、戦略作物及び備蓄米の「5年産意向(対前年実績)」は、4年産実績と比較し、「↑：増加傾向」(1%超増加)、「→：前年並み」(増減1%以内)、「↓：減少傾向」(1%超減少)で分類。  
 注2：主食用米の「4年産実績」は、4年12月統計部公表の主食用作付面積。  
 注3：加工用米、新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲の4年産実績は、取組計画認定面積。  
 注4：麦・大豆の4年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。  
 注5：備蓄米の4年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

# コメ・コメ加工品の輸出実績

品目名		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年		(参考) 主な輸出先国・地域
							1～5月	対前年比	
コメ・コメ加工品	数量 (原料米換算)	32,226トン	35,531トン	36,569トン	45,959トン	53,931トン	21,736トン	+8%	中国 アメリカ 香港 台湾 シンガポール
	金額	309億円	329億円	347億円	524億円	613億円	220億円	-6%	
コメ (援助米を除く)	数量	13,794トン	17,381トン	19,781トン	22,833トン	28,928トン	13,371トン	+32%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 カナダ
	金額	38億円	46億円	53億円	59億円	74億円	34億円	+33%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	4,053トン	4,033トン	4,222トン	5,141トン	4,523トン	1,614トン	-3%	アメリカ 香港 台湾 中国 韓国
	原料米換算	3,445トン	3,428トン	3,589トン	4,370トン	3,845トン	1,372トン	-3%	
	金額	44億円	43億円	45億円	56億円	55億円	21億円	+9%	
日本酒 (清酒)	数量	25,747 キリットル	24,928 キリットル	21,761 キリットル	32,052 キリットル	35,894 キリットル	11,772 キリットル	-20%	中国 アメリカ 香港 韓国 台湾
	原料米換算	14,502トン	14,041トン	12,257トン	18,054トン	20,218トン	6,631トン	-20%	
	金額	222億円	234億円	241億円	402億円	475億円	161億円	-13%	
パックご飯等	数量	923トン	1,018トン	1,205トン	1,129トン	1,384トン	605トン	+22%	アメリカ 香港 台湾 韓国 シンガポール
	原料米換算	485トン	535トン	634トン	594トン	727トン	318トン	+22%	
	金額	5億円	5億円	7億円	6億円	8億円	4億円	+34%	
米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量		118トン	249トン	88トン	173トン	36トン	-64%	タイ アメリカ ドイツ 台湾 シンガポール
	原料米換算		146トン	308トン	108トン	213トン	44トン	-64%	
	金額		0.3億円	0.7億円	0.6億円	1.0億円	0.3億円	-39%	
コメ・パックご飯・米粉及び米粉製品	数量 (原料米換算)	14,279トン	18,062トン	20,723トン	23,535トン	29,868トン	13,733トン	+31%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 オーストラリア
	金額	42億円	52億円	60億円	66億円	83億円	38億円	+32%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。パックご飯等は2017年より、米粉は2019年より、米粉麺等は2020年より貿易統計にて輸出実績を集計・公表。

注2：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

# 商業用のコメの輸出数量及び輸出金額の推移

○ 2022年のコメの輸出数量は対前年比27%増の28,928トン、輸出金額は対前年比24%増の7,382百万円。

	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年		2023年 (1~5月)	
	数量 トン	金額 百万円										
輸出合計	13,794 (+16%)	3,756 (+17%)	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	13,371 (+32%)	3,403 (+33%)
香港	4,690	1,160	5,436	1,372	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	3,939 (+9%)	937 (+10%)
シンガポール	3,161	694	3,879	802	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	2,167 (+1%)	441 (+4%)
アメリカ	1,282	404	1,980	543	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	2,357 (+101%)	621 (+88%)
台湾	1,173	394	1,262	411	2,004	622	1,907	575	2,532	716	1,142 (+44%)	322 (+41%)
オーストラリア	635	197	770	233	1,074	334	893	283	1,245	390	422 (+9%)	132 (+8%)
中国	524	211	1,007	363	1,002	321	575	219	764	262	292 (-11%)	86 (-10%)
タイ	320	81	578	145	555	145	625	162	1,045	256	517 (+30%)	115 (+18%)
イギリス	422	121	450	131	451	131	332	104	526	162	228 (+8%)	70 (+10%)
カナダ	138	43	158	51	205	62	210	69	382	104	581 (+354%)	141 (+269%)
フランス	78	32	93	40	112	49	173	72	237	93	130 (+69%)	44 (+34%)
ドイツ	92	36	140	52	144	58	185	68	239	81	195 (+157%)	63 (+130%)
マレーシア	221	51	234	59	185	46	146	43	227	64	73 (-30%)	22 (-20%)
その他	1,058	331	1,394	418	1,386	402	1,633	571	1,650	540	1,328	407

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：（ ）内は対前年同期増減率である。

注2：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。